符遇に不満はなかった。 不

「何を怒られるのか」と

鶴田浩二さんに「なぜ暗い道

キラキラしている

ス 4 1

満は映画の内容だった。

呼ばれるようになっていた。 け持ちしてもギャラはなく、 月に研究費として4500円 部屋所属の研究生。主役を掛 けれど身分は相変わらず大 いつの間にか私はスターと

車の中で私は大部屋の女優仲 お粗末な内容が多かった。電 立ての大量生産が当たり前で 間に爆発状態で言った。 ヘンテコな題名のつまら

ない映画に出るのは嫌! 翌日、所長に叱られた。

を言っちゃいかんよ」 大監督って誰ですか」 電車の中で大監督の悪口

が少ないこの時代。2、3本 ど乾かしてあった。半紙に筆 が慌てる様子が見え、目を上 秘書室に入った。秘書の女性 書きされた旧漢字でたっぷり げると窓際に契約書が10枚ほ した墨がまだ光っている。 面白いことに、主役も中略

が、めげたりはしなかった。 らないの?) とあぜんとした も一律で1本50万円だった。 (私、彼らの百分の一にもな

覚悟した私はまず所長室前の と困惑する傷田さんに私は日 ラした街を走りたい」と言っ ごろの思いをぶちまけた。 た。「ここは山の中なんだ を走るの?ネオンのキラキ 「銀座の真ん中を鶴田さん

と2人で歩いてみたい 「恐ろしいことを言うお嬢

さんだね」 「なぜ天下の大道を2人で

せばつかめそうだった。 のんだ。満天の星が手を伸ば あまりの美しさに私は息を 天下の嶮と人の言う、 すごく高い山なのね

Ш

子さんが聞けば顔をしかめそ の名前は箱根でござんす つな調子外れな声で歌った。 私は踊りながら、笠置シヅ ヘトッオキョブギウギー、

リズムウキ ウキー、コ

足がズブズ 間、私の片 キワクワク コロズキズ 5 次の瞬

気者、でも研究生扱い

ギャラの差にあぜんもめげず

私の履歴

(10)

当が出たの覚えてる? ニコ 00円。ロケに240円の手 を支給されるだけだった。 子さんと昔話に花が咲いた。 恋」を見に来てくれた小園蓉 ヨンだって大笑いしたわね」 去年、私の舞台「わりなき 「それも3回に分けて15 われた川島雄三さんだった。 ン同志」。監督は鬼才とうた 髙村所長が苦笑いした。 ろに座っていたらしい 二等車に乗ってたんですか」 別の日、また所長に呼ばれ その映画は「相惚れトコト 私のトンチンカンな反応に 「きゃー、そんな偉い人が

だよ。電車の中で君のすぐ後 君が出ている映画の監督 乗せてもらった。ある日のロ ギャラをいただいた。50万円 はないだろう」と佐田啓二さ ケ帰り、便乗させてもらった な」という感慨があった。 にはほど遠い3万円程度だっ たが「やっと女優になったか 作品は覚えていないが初めて んが陳情してくれたらしい。 遠出のロケは相手役の車に 一人気者なのに研究生扱い

明るい天下の大道がいい」 を2人で歩こう」 だから? スターだから? 歩いちゃダメなの? 男と女 山の頂上で車は止まった。 「こんな暗い山の中は嫌 「さ、降りて。天下の大道 ち込んだ。 「きゃ、変な臭い

恋人役での共演が多かった鶴田浩二さんと

プと冷たい ところに落

オンなんかよりきれいな星が ま、降りて見なさい。ネ た田んぼに落ちたんだよ」 で2人は笑い転げた。 は言えない肥やしの臭いの中 まいた田んぼがあるの! 満天の星とロマンチックと 「なぜ天下の嶮に肥やしを 「あぜ道から肥やしをまい

掲載日 2020年5月11日 日本経済新聞 朝刊 28ページ ©日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。